

意見交換会（1）を開催しました！！

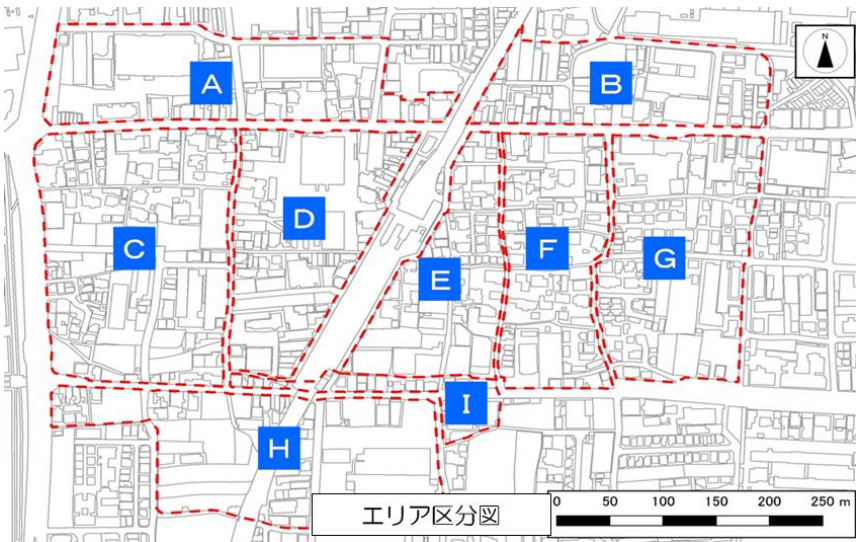
本意見交換会は、阪急長岡天神駅周辺地区を各地区の特性を鑑みて、駅周辺各地区に求められている将来像、各地区の抱えるまちづくり課題を共有し、意見交換を行いました。

意見交換会（1）は、令和元年8月30日から10月14日にかけて全17回開催し、案内を受けた518名の方々の内、162名の方が参加されました。



【主な内容】

阪急長岡天神駅周辺における新しいまちづくりの実現に向け、事業調査を実施しています。
事業調査は、“まちの健康診断”のようなもので、そのまちに求められているもの、不足しているものをきちんと診断し、健全で発展的なまちを実現するための処方箋（=事業計画）を作成するために必要な調査です。
今回は、長岡天神駅周辺のまちを9つのエリアに分け、各地区に求められている将来像、各地区の抱えるまちづくり課題を整理した内容を報告し、地域の皆さまと意見交換を行いました。



事業調査は、まちの健康診断です！
求められていること（広域的条件）、不足していること（市街地環境評価）を整理し、適切な処方箋（事業計画）を検討します。



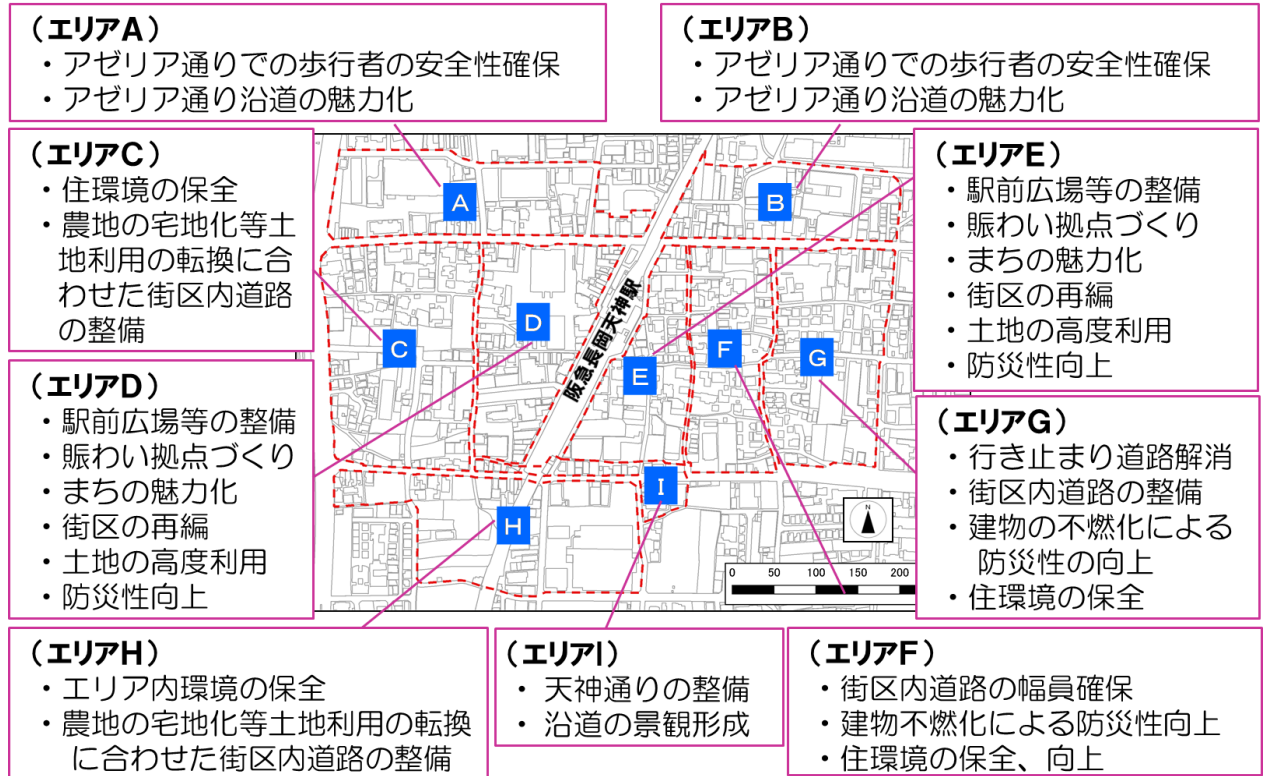
まちの健康診断士

【まちづくり基本調査の流れ】

求められていること（広域的条件）は、平成31年3月に策定した『阪急長岡天神駅周辺整備基本計画』における「土地利用計画」、「交通・道路計画」、「景観・環境計画」で示す地区ごとの位置づけや方針を整理しました。

不足していること（市街地環境評価）は、「道路」、「土地利用」、「建物区分」、「防災性」、「景観」の5つの視点で現地調査を行い、地区ごとの現状を分析・評価しました。

【エリア別課題のまとめ】



【エリア別の主な意見】

